

インシチュフォーム (Insituform) 工法は、既設管内に熱硬化性樹脂を含浸したライナーバッグを水圧もしくは空気圧にて既設管きょ内に反転、または引き込みにて挿入後、温水あるいは蒸気にて樹脂を硬化させ既設管内の中にまったく新しい管路を構築する工法です。

日本インシチュフォーム協会 (略称:INS協会)

工種・・・ 補修・補強の対象と目的に、そして全ての管種に対応する豊富な材料バリエーション。

標準工法 INS-S (Insituform Standard Lining)

構造図

■特長

既設管の腐食防止、クラックや部分欠損の補修により、管路の機能回復と耐用年数の向上を図る。
また、既設管に作用する内外圧に対する全強度回復に適用。

■圧力 自然流下 / 低圧

■形状・口径 円形 / 非円形・100~2600mm

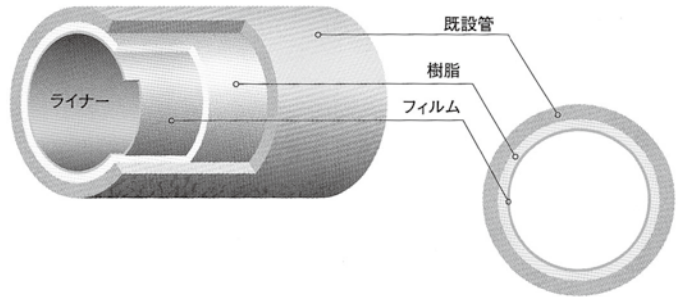
■板厚 4.5~69mm

■材料 フィルム:ポリエチレン、ポリプロピレン

フェルト:ポリエステルフェルト

含浸樹脂:不飽和ポリエステル樹脂、ビニルエステル樹脂、

エポキシ樹脂、ノンスチレン樹脂



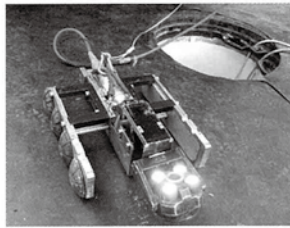
※あらゆる管種や用途に適応した豊富な工種が目的に応じてフレキシブルに選択できます。
詳細は弊社までお問い合わせください。

工程・・・ 合理化された短時間施工でインシチュフォームならではの確かな品質を提供します。

①管内清掃

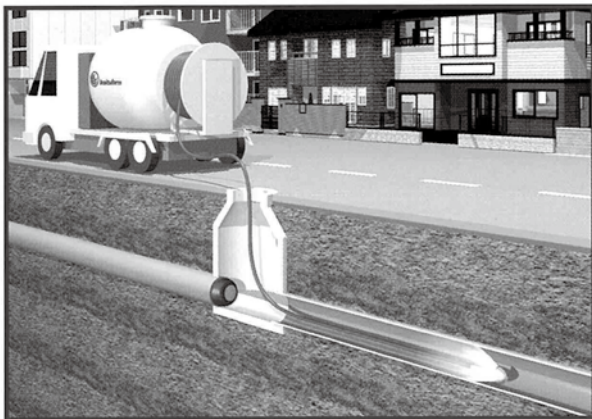


管内清掃



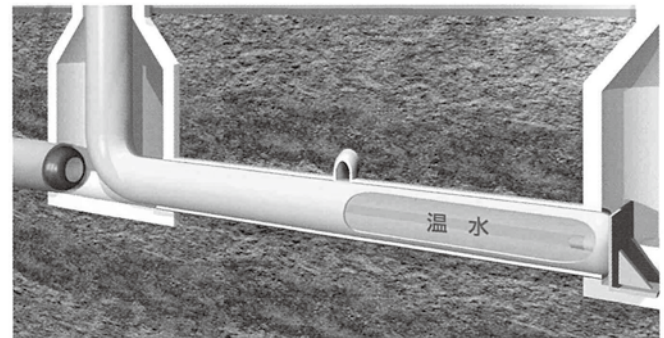
管内調査カメラ

管内清掃

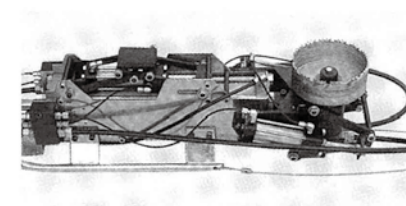


③加熱硬化

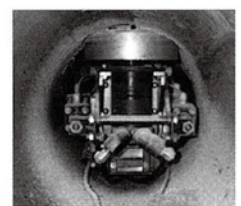
温水硬化



④取付け管口さく孔



さく孔カッター



取付け管口さく孔

取付け管口さく孔

②ライナー挿入

反転工法

